

駅から駅へ、歩いて巡る

# 熊野古道大辺路 散策マップ

Kumano Kodo Ohechi



kumano

写真:串本町しりでの坂から橋杭岩方面を望む

## 鉄道

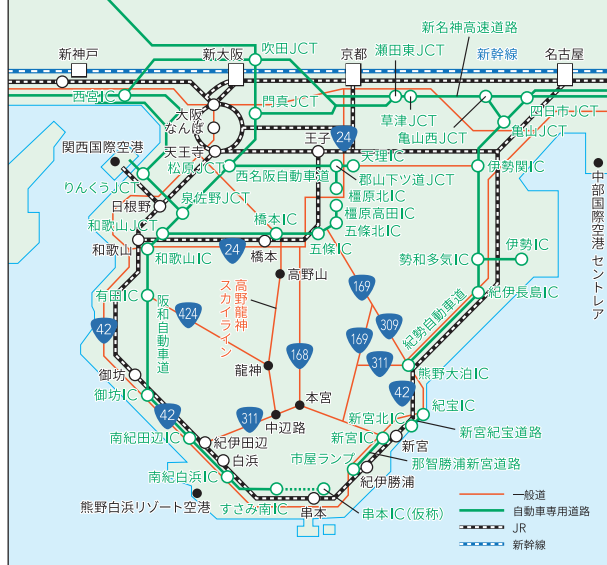
●大阪からJR阪和線・紀勢本線

新大阪駅	約4時間20分	田並駅	約5分	紀伊有田駅	約10分
紀伊浦神駅	約20分	紀伊姫駅	約5分	串本駅	約10分
湯川駅	約10分	那智駅	約20分	新宮駅	約10分

●名古屋からJR関西本線・紀勢本線

名古屋駅	約3時間30分	新宮駅	約20分	那智駅	約10分
紀伊姫駅	約20分	紀伊浦神駅	約10分	湯川駅	約5分
串本駅	約10分	紀伊有田駅	約5分	田並駅	約10分

## 高速・一般道



発行:熊野エリア観光推進実行委員会  
事務局:和歌山県東牟婁振興局 地域づくり課  
〒647-0043 和歌山県新宮市緑ヶ丘2-4-8  
和歌山県東牟婁総合庁舎 TEL.0735-21-9649





## 巡礼の道、熊野古道

「紀伊山地の霊場と参詣道」は、三重、奈良、和歌山の三県にまたがる「紀伊山地の自然」がなければ成立しなかった熊野三山、高野山、吉野・大峯の3つの「山岳霊場」と熊野古道などの「参詣道」、およびそれらを取り巻く「文化的景観」が評価され、2004(平成16)年に日本国内12番目の世界遺産として登録されました。その後、2016(平成28)年に熊野古道大辺路では今回紹介する飛渡谷道、清水峠、二河峠、駿田峠を含む9地点が追加登録されました。「巡礼の道」として世界遺産になっているのはスペイン「サンティアゴ・デ・コンポステーラの巡礼路」と「紀伊山地の霊場と参詣道」の2つだけとあって、今や世界各国から多くの人が熊野古道を歩くなど熊野三山を訪れています。



## 「大辺路」魅力再発見

田辺市の北新町の道標から關雞(とうけい)神社を通り那智勝浦町の補陀洛山寺(ふだらくさんじ)にかけて、紀伊半島の海沿いを通るルートが熊野古道の大辺路。時代によって起点や終点、ルートなど「大辺路」の定義は多少異なりますが、一般的には中辺路に比べて大辺路の総距離は少し長めだったようです。ところどころに高い峠といった難所があるものの、海岸や岩場など見どころ多数の大辺路は、江戸時代ごろには巡礼者に親しまれました。特に近世の文人墨客は風光明媚な大辺路を多く旅し、多彩な紀行文や絵画を残しています。

古くから地域の人々の生活を支える道としても用いられてきた熊野古道大辺路。そのため、近代以降は汽船路や鉄道、国道の開通などによって形を変えるなど参詣道としては長らくスポットが当たっていませんでしたが、近年その魅力が再評価され、地元の人々を中心に大辺路を調査し、守り伝える活動が盛んに行われています。

## 「大辺路」を守り伝える人々



保全活動



### 大辺路刈り開き隊

熊野古道大辺路の保全・整備・道の探索等の活動に2004(平成16)年から取り組んでいるボランティアグループ。現在も定期的に清掃活動や古道の点検を実施するとともに、「道は歩かなければ荒れてしまう」との考えからウォークイベントやガイド活動を積極的に行っています。



ガイド活動

### なちかつ古道を守る会

「歴史と文化と環境を守る」をテーマに、熊野古道の整備をはじめ景観の保全・活用に2008(平成20)年から取り組んでいるボランティアグループ。現在も年に1回、人気企画「新春ウォーク」を行うなど、定期的な活動を継続して実施しています。



### 熊野・那智ガイドの会

熊野エリアを訪れる人々に、世界遺産を中心とする歴史・自然・文化などを案内することを通して熊野の魅力を体感してもらい、町のにぎわいの一助となしてほしいという思いで活動している団体です。山歩きのルートや企画など、まずは気軽に相談を。

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町築地6-1-4  
Tel.0735-52-5311  
guide@nachikan.jp

### 南紀串本観光協会ガイド部会

熊野古道大辺路や古座街道、観光協会主催のウォークイベントガイド、最近ではロケット「カイロス」関連のガイドを行うなど、串本町の歴史や文化等に特化して紹介。串本町のことなら、まずはこちらに相談してみてください。

和歌山県東牟婁郡串本町串本33(JR串本駅構内)  
Tel.0735-62-3171  
info@kankou-kushimoto.jp

## レンタサイクルも便利です！

設置場所	住所	予約・問い合わせ番号
那智勝浦町観光案内所	東牟婁郡那智勝浦町築地6-1-4	TEL.0735-52-5311
why kumano	東牟婁郡那智勝浦町築地5-1-3 2F	TEL.0735-30-0921
太地町観光案内所	東牟婁郡太地町森浦239-1	TEL.0735-59-3131
いさなの宿 白鯨	東牟婁郡太地町太地2973-4	TEL.0735-59-2323
(一社)南紀串本観光協会	東牟婁郡串本町串本33	TEL.0735-62-3171
南紀串本観光協会 古座	東牟婁郡串本町西向231-3	TEL.0735-72-0645
古座川町観光協会	東牟婁郡古座川町池野山705-1 ※古座駅まで搬送あり	TEL.0735-70-1275

## 大辺路歩きに便利な情報

内容はこちら

内容はこちら



## 串本町

# 田並駅～紀伊有田駅ROUTE

約4.6km 約1時間20分(歩行距離、所要時間は実測した目安です ※休憩・見学時間を除く)

風情あふれる街並みから  
木漏れ日の森を抜け、きらめく海へ。

串本町田並は、明治から昭和40年ごろにかけて移民を多く輩出した集落です。ハワイやアメリカ大陸、オーストラリアなどで得た富が田並に送られ、洋風な文化も栄えました。スタート地点の田並駅周辺では、レンガ造りの塀や建物の造作、キリスト教会など、そのころの異国情緒を今に伝えるスポットが随所に見られます。また、周辺の海が育んだサンゴを原料にした漆喰の材料となる石灰も、田並の

重要な産業のひとつでした。そんな昔の文化が香る田並の街並みを抜け、世界遺産「飛渡谷道」を通る熊野古道・大辺路のルートで隣の紀伊有田駅を目指します。道中には石畳の道や行き倒れた巡礼者を弔う墓碑・石仏、美しい枯木灘(かれきなだ)の景色など、気軽に歩ける1駅間の距離ながら見どころが盛りだくさん。上り下りもハードではないので、気軽に古道歩きを楽しめます。

- Start** JR田並駅  
0.3km
- 1** 円光寺  
1.2km
- 2** とびやたに 飛渡谷道(スタンプ押印所)  
0.9km
- 3** たちえ 立江地蔵  
0.7km
- 4** たかほひらみ 高場平見の展望所  
0.8km
- 5** とくほんしょうにんみょうごうひ 徳本上人名号碑  
0.7km
- Goal** JR紀伊有田駅

JR 駅からウォーク  
アクセス・ルートマップ

紀伊有田駅

わがらの駅  
お散歩まっぷ

田並駅



## JR田並駅

昔は「アメリカ村」とも呼ばれていた田並。田並駅を降りると、かつて賑わっていた「田並劇場」を再生させた文化交流スペースがまずはお出迎え。ほか、キリスト教会などの洋風な建物など異国情緒がほんのり香る街並みが魅力です。



## 円光寺

江戸時代最初期(慶長年間)に開山したと伝わる円光寺。境内にある立派な鐘楼堂は、それまで何度か台風等で壊れていた建物を1894(明治27)年に当時の若住職が再建したもの。江戸時代後期に全国を行脚し念仏ブームを巻き起こした徳本上人の碑もあります。本堂は1906(明治39)年に再建、その後、大正期に境内を守る石垣も新たに築かれました。石垣の傍らには、1946(昭和21)年の南海道地震による津波到達地点を示す杭が。円光寺は現在も災害時避難場所として地域を見守っています。



## 2

## とびやたに 飛渡谷道

飛渡谷道スタンプ押印所から旧国道に沿って残されている387メートルの区間で、2016(平成28)年の世界遺産追加登録の際「熊野参詣道 大辺路」で拡張された9地点のうちの1つ。石畳の道が約30メートルにわたって続き、いかにも古道らしいハイクを楽しめます。辺りは照葉樹が立ち並び、明るい雰囲気。石畳の道を上り、旧国道と交差して少し行くと「東 有田浦 西 田並浦」と彫られた境界を示す石柱があります。この辺りに紀州藩主らが通行した際の臨時休憩所「御茶屋の段」があったそうです。



## 3

## たちえ 立江地蔵

旧国道の急なカーブを見守るように、岩穴の中に立つ「立江地蔵」。地域の安全祈願のため、四国八十八ヶ所霊場第19番札所の徳島県・立江寺から勧請され、昭和初期に建立されたと伝わっています。



## たかばひらみ 高場平見の展望所

主に海岸沿いを通る大辺路には、ところどころに「平見」と名付けられた場所があります。「平見」とは、海岸段丘の上の平たい部分のこと。高場平見には海に向けて開いた展望所が設けられており、枯木灘(かれきなだ)に洗われる稲村崎と本州最南端・潮岬を一望することができます。かつて、ここから見える海で取れるサンゴの死骸から石灰を焼成し、漆喰の材料として出荷することで地域が栄えたそう。展望台周辺は、和歌山県の木でもあるウバメガシなど豊かな照葉樹林が彩っています。

## 4



## 5

## とくほんしょうにんみょうごう ひ 徳本上人名号碑

紀伊有田駅近くの国道42号沿いに、徳本上人の名号碑があります。徳本文字と言われる流れるような独特の書体で「南無阿弥陀仏」の名号が彫られたもの。徳本上人は和歌山県日高町の出身で、その足跡を示す石碑は全国各地に1500基以上、県内には約170基あると言われています。



## Goal

## JR紀伊有田駅

一見何気ない駅舎のようですが、中はまるで豊稔の海や山に包まれたようなアート空間が広がっています。アートプロジェクト「紀の国トレイナート」で画家まつおさんが5年かけて完成させた作品。必見の駅舎です！



## 田並・有田周辺の立ち寄りスポット

### 田並劇場



1970年ごろに閉鎖された劇場を、移住したご夫婦が自分たちの手で2018(平成30)年に再生。カフェや映画、演劇、音楽、展覧会、造形教室など多彩な催しで活用され、地域ににぎわいをもたらしています。周辺地域はもちろん、遠方から訪れる人も多くいるそうです。

和歌山県東牟婁郡串本町田並1547  
TEL.0735-70-1046

公式HP



### 串本海中公園



1970(昭和45)年に指定された、日本初の海中公園(現海域公園)。長さ24メートルの水中トンネルや水深6.3メートルの海中展望台、テーブルサンゴの群落が見られる海中観光船など、自然の海と水族館の両方を楽しめる複合施設として人気です。

和歌山県東牟婁郡串本町有田1157  
TEL.0735-62-1122

公式HP



# 串本町 串本駅～紀伊姫駅ROUTE

約9.0km 約2時間30分(歩行距離、所要時間は実測した目安です ※休憩・見学時間を除く)

## お散歩のように楽しめる、 街歩き&里山歩きの古道旅。

本州最南端の駅としても知られる串本駅。街中にはいくつもの通りや路地があり、矢倉神社、赤レンガ塀など串本町の歴史・文化を体感しながら円山応挙や長沢芦雪の作品を所蔵する無量寺に立ち寄るのがオススメです。港町の雰囲気と芸術を満喫したら、街中を抜けて袋港方面へ。日本三大トンボ(陸繋砂州)のひとつ、という左右に海が香る地形を感じつつ、袋の集落から山手に入り、かつては主要な道(往環道)であった大辺路へと向かいます。しばらく進むと、谷あい田んぼや畑が広がり、地名にもなっている鬮野川(くじのかわ)が流れる穏やかな里山の風景に包まれます。四季折々の植物やトンボ、チョウなどの昆虫等を眺めつつ、のんびりと大辺路街道を歩くことができます。途中、徳泉寺に立ち寄り集落の雰囲気を体験しながら小休憩するのもおすすめ。また、このルートのゴール付近にある「しりでの坂」には展望所があり、屈指の景勝地である「橋杭岩」を眼下に臨む絶景を堪能することができます。

- Start JR串本駅  
0.4~1.5km
- 1 串本町の街並み  
(矢倉神社・赤レンガ塀etc.)  
0.1km
- 2 無量寺  
4.1km
- 3 鬮野川の辻地蔵  
0.6km
- 徳泉寺  
1.9km
- 4 しりでの坂展望所  
0.6km
- 5 澤信坊の道標地蔵  
0.3km
- Goal JR紀伊姫駅



その昔、弘法大師が天邪鬼と対岸の大島まで一晩で橋を架ける対決をした跡、と伝承されている橋杭岩。実際は1500万年前の火山活動とその後の侵食・風化でできた景勝で、時間や季節、天候によってさまざまな光景を見せてくれます。

JR 駅からウォーク  
アクセス・ルートマップ

串本駅

わがらの駅  
お散歩マップ

串本駅      紀伊姫駅



Start



### JR串本駅

本州最南端の駅として知られる串本駅。潮岬や紀伊大島などへのアクセスの拠点で、駅に南紀串本観光協会が併設されているため情報収集にも便利です。



1

### 串本町の街並み (矢倉神社、赤レンガ塀etc.)

社殿や鳥居がなく、磐座(いわくら)やご神木などを祀る自然崇拝の神社の原型とも言える「矢倉神社」、細い路地にそびえる「赤レンガ塀」(写真右)、1874(明治7)年に完成した豪商邸で現在はホテルとして活用されている「稲村(とうそん)亭(旧神田家別邸)」(写真左)など、串本町の街中には見どころがいっぱい。道中にはカフェやパン屋さん、食堂やお弁当屋さんなどが点在し、食べ歩きも楽しめます。



2

### 無量寺

街中にある無量寺の境内には、江戸期の絵師・円山応挙(まるやまおうきょ)とその弟子・長沢芦雪(ながさわろせつ)の作品を中心に、室町～江戸の絵画作品約100点を展示した「応挙芦雪館」があります。特に、収蔵庫に納められた芦雪筆「虎図」「龍図」をはじめとする55面の襖(ふすま)絵は圧巻。国の重要文化財に指定されています。無量寺は以前少し離れた袋という入り江の地区にありましたが、宝永地震による大津波で全壊・流失したため現在の地に再建されています。



3

### 關野川の辻地蔵

里山を姫の海方面に向かってのんびり歩いていると現れる辻地蔵。この先を右手に進むと橋杭岩へ、まっすぐ進むとしりでの坂へとたどり着きます。「左ハ若山道 右ハ在所道」と刻まれ、道案内も兼ねています。

### しりでの坂

のんびりと下ることができる「しりでの坂」。現在は舗装整備された道を歩きますが、少し海側に下がったところに沿った未舗装道が江戸時代まで旅人たちが通っていた道です。途中、姫地区と大辺路刈り開き隊の皆さんが整備した展望所へ通じる道が設置されているのでぜひ立ち寄ってみてください。海面に突き出た橋杭岩や紀伊大島、串本本土と大島を繋ぐ美しい放物線を描くくしもと大橋を一望に、まさに「串本らしい」絶景を満喫することができます。

4



5

### 澤信坊の道標地蔵

しりでの坂を下りて国道42号に入るところに立つ小さなお地蔵さん。1727(享保12)年に太地町の澤信坊が願主として建立したもので、「右ハわかやまみち 左ハみさきみち」と記されています。道路拡張などにより現在の地に移設されたもの。当時の旅人の道案内に一役買いました。また、串本海中公園の敷地内にも澤信坊の道標地蔵が安置されています。

Goal



### JR紀伊姫駅

小さな無人駅舎ですが、海の生き物が鮮やかに描かれています。田んぼの横をまっすぐ伸びる線路がノスタルジックな光景。近くには橋杭岩や海に面した半露天風呂の弘法湯などがあります。

## 串本町内チャリ活&湯めぐり情報

### 串本駅のレンタサイクル

実は串本駅～紀伊姫駅のルート、全面が舗装路で自転車でもまわりやすいのが魅力です。自転車ならルートから少し外れて橋杭岩や点在する温泉などにも立ち寄りやすいので、ぜひレンタサイクルを利用してみてください!

レンタサイクル  
(一社)南紀串本観光協会  
和歌山県東牟婁郡串本町串本33  
(JR串本駅構内)  
TEL.0735-62-3171



### 串本駅周辺の立ち寄り湯

#### サンゴの湯

串本町サンゴ台1123  
TEL.0735-62-2001  
11:00～21:00(最終受付20:30)

#### ビジネスホテル串本(串本温泉)

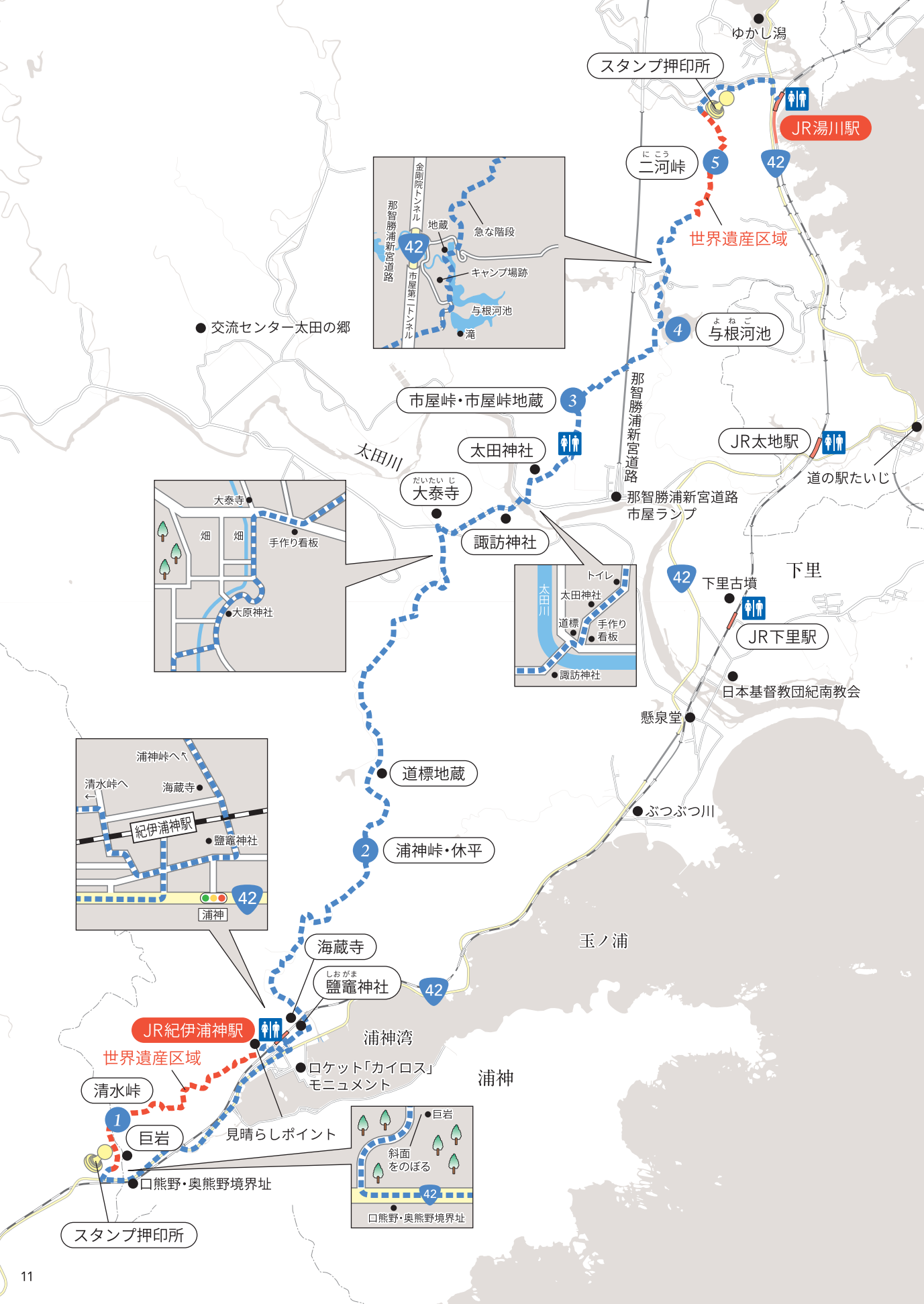
串本町串本1820-3  
TEL.0735-62-5792  
16:00～22:00

#### 弘法湯 ※要事前予約

串本町姫572  
TEL.0735-70-1994(橋杭ICO)  
10:00～17:00(最終受付16:00)

#### 大江戸温泉物語 南紀串本

串本町串本2300-1  
TEL.050-3615-3456  
7:00～10:00、15:00～24:00  
(最終受付22:00)



JR 駅からウォーク  
アクセス・ルートマップ

わがらの駅  
お散歩まっぷ

紀伊浦神駅 下里駅 紀伊浦神駅 下里駅 湯川駅

# 那智勝浦町 紀伊浦神駅～湯川駅ROUTE

約12.1km 約3時間50分(歩行距離、所要時間は実測した目安です ※休憩・見学時間を除く)

峠につぐ峠を乗り越えて、  
気分はまるで古の旅人。

紀伊浦神駅からは、せっかくなので少し寄り道して清水峠を歩いてみましょう。清水峠付近では「クジラの背」とも呼ばれる一枚岩の巨岩の上を歩くことができます。清水峠から紀伊浦神駅へ下りる途中、浦神湾を見晴らす絶景ポイントがあるので見逃さないで。駅近くの鹽竈(しおがま)神社は日本遺産「鯨とともに生きる」の構成文化財のひとつ。的に取り付けた「せみ(藁で表現した鯨)」を競い取る「せみ祭り」という神事があり、捕鯨文化の名残が見られます。旅の安全をこちらで祈り、浦神峠へ。浦神峠を下って平地になると、太田集落に入っていきます。太田川流域に広がる平野、米作りが盛んなこの集落ののどかな田園風景にホッとしながらしばらく進み、開創1200年の薬師霊場「大泰寺」を拝観。次なる市屋峠の登り口は、東屋(あずまや)とトイレが設置されているので一休みに最適なポイント。自動車専用道路の下をくぐり、与根河(よねご)池を眺めつつ比較的整備された道をハイキング気分でも通り過ぎたら、いよいよこのルート最後の峠となる二河峠へ。後は二河川沿いに下り、ゴールの湯川駅まですぐです。小さな峠を何度も越えて、昔の旅人に思いを馳せることができるルートです。

- Start** JR紀伊浦神駅
- 0.3km しおがま 鹽竈神社・海蔵寺
  - 1.4km 清水峠 (スタンプ押印所)
  - 1.5km 浦神峠
  - 0.2km 巨岩
  - 2.5km だいたいじ 大泰寺
  - 0.2km 清水峠
  - 1.5km 市屋峠
  - 0.8km 見晴らしポイント
  - 0.8km よねご 与根河池
  - 1km にこご 二河峠
  - 0.8km にこご 二河峠(スタンプ押印所)
  - 0.6km JR湯川駅
- Goal** JR湯川駅

## JR紀伊浦神駅

紀伊浦神駅周辺の集落には、鹽竈(しおがま)神社や海蔵寺、民間ロケット「カイロス」打ち上げ公式見学場などがあります。ヒオウギ貝などの養殖をしている浦神湾を挟んで、浦神東地区もちょっとした寄り道ハイイクにぴったりのエリア。

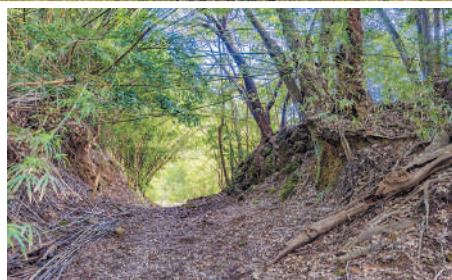
Start



1

## 清水峠

清水峠は登り口近くの国道沿いに1927(昭和2)年建立の境界址があり、口熊野と奥熊野の境。峠への道中には一枚岩の巨岩があり、「龍の背骨」とも「クジラの背」とも呼ばれています。「日本の地質百選」のひとつ「古座川弧状岩脈」の一部で、尾根のような巨岩の上を歩くのも一興。峠を越えると民間ロケット「カイロス」打ち上げ公式見学場である旧浦神小学校や、美しい浦神湾などが見渡せるビューポイントがあります。



## 浦神峠

紀州備長炭の炭焼き小屋を横目に、浦神峠の入口を目指します。標高は150メートルほどですが少し急。頂上にはやや広く平坦なスペースがあり、行き交う人が一息つくのに最適なことから「休平(やすみだいら)」とも呼ばれているそうです。照葉樹林のやわらかい雰囲気が漂う頂上付近には、太平洋を遠望できる場所も。峠から下る途中、道標地蔵があります。「右八山みち 左八大へち 施主おみつ」と銘が刻まれたもので、江戸時代に作られたものと思われています。

2



## 市屋峠

古刹・大泰寺の門前を通り、太田の集落を抜けると次は市屋峠。登り口には地主さんのご好意でベンチとテーブル付きの東屋(あずまや)や公衆トイレが設けられており、絶好の一休みポイントです。峠の一番上は切り通しになっており、かつて市屋村の人々が世話人となって建立されたと言われている市屋峠地蔵が旅人を見守っています。ここからはゆるやかに下り、自動車専用道路・那智勝浦新宮道路の高架をくぐって旧グリーンピア南紀の敷地内遊歩道へ。

3



## 与根河池

与根河池は灌漑用の人工の溜め池ですが、なんと起工したのは1708(宝永5)年。当時、市屋村のわずか16戸の人々が大変な苦勞をかけて3年で完成。さらにそこから10年を費やして用水路を設けました。2015(平成27)年には放流能力が高く安全性の高いラピリス堰が設置されました。

4



## 二河峠

しばらく歩き、「二河峠」の看板から少し急な階段を上って山道に入ります。峠の上からは、くじらの町・太地町の森浦湾を一望できます。下りの途中は谷川に沿って歩くところがあり、滑りやすい箇所もあるので足元にご注意を。

5



Goal

## JR湯川駅

ゴールの湯川駅は、ホームからすぐ近くに海が見渡せる絶景駅。近くには南紀湯川温泉があり、いくつかの日帰り湯があるので歩き旅の疲れをゆったりと癒すのもオススメです。ぬるめの温泉はじっくり浸かれてリフレッシュに最適！

## 癒しの絶景スポットへGO!

### 浦神湾



清水峠から紀伊浦神駅へと下る道中には素晴らしいビューポイントがあります。近畿大学水産研究所や浦神湾に浮かぶ鍋島、民間ロケット「カイロス」打ち上げ公式見学場(旧浦神小学校)や「カイロス」のモニュメントなど盛りだくさんな魅力が一望に。「カイロス」は湾を挟んだ山の向こうから打ち上げられます。

### 大泰寺



開創1200年、最澄が開祖と伝わる歴史あるお寺です。ご本尊の薬師如来像は国指定の重要文化財。平安・鎌倉・室町、江戸と各時代の仏像がそろっており、座禅や写経、宿坊への宿泊体験もできます。境内から鐘楼への参道を登り、山頂の尾捨山(おすてやま)城跡からはゆったりと太田の里の風景を眺めることができます。



# 那智勝浦町 湯川駅～那智駅ROUTE

約6.4km 約1時間40分(歩行距離、所要時間は実測した目安です ※休憩・見学時間を除く)

山を越え街を越え、  
大辺路の旅はいよいよクライマックスに。

熊野古道中辺路との合流点、世界遺産・補陀洛山寺を目指します。湯川駅を出て、ゆかし湯をぐるりとまわって世界遺産・駿田峠へと向かいます。静かなゆかし湯では、優雅に泳ぐ水鳥やさまざまな植物が見られます。花や紅葉が美しいハマボウの群生もゆかし湯の見どころ。随所に湧き出る温泉が、南紀湯川温泉の豊かな湯量を感じさせてくれます。駿田峠の看板を目印に国道42号の脇へ入り、製材所の横を通って峠道へ。峠付近には加寿(かす)地藏が祀られており、見晴らし台もあるため那智湾の眺望を満喫できます。ここからゴールも見えるかも!? 峠を下り、再び国道42号に出て、ここからは街中を歩きながら、天神社やブルービーチ那智の浜辺を通っていきます。ゴールの補陀洛山寺には国指定重要文化財のご本尊・三貌十一面千手眼観世音菩薩がいらっしゃいます。秘仏とされていますが、1・5・7月の例大祭時にはご開帳されています。

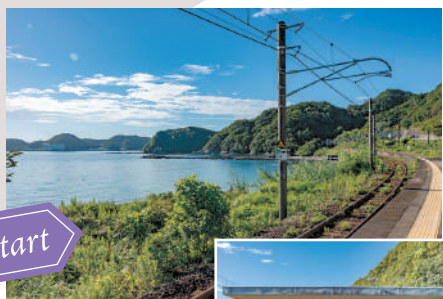
- Start ▶ JR湯川駅  
0.9km
- ゆりの山温泉  
0.6km
- 1 ● 呼ばずの鼻  
1.7km
- するだ 駿田峠(スタンプ押印所)  
0.3km
- 2 ● するだ 駿田峠  
かす 加寿地藏尊・見晴らし台  
1.4km
- 3 ● てん 天神社  
1.3km
- 4 ● くまのさんしょおみわやしろ 熊野三所大神社  
0km
- 5 ● ふだらくさんじ 補陀洛山寺  
0.2km
- Goal ▶ JR那智駅

JR 駅からウォーク  
アクセス・ルートマップ

わがらの駅  
お散歩まっぶ

紀伊勝浦駅 湯川駅 紀伊天満駅 那智駅





Start

## JR湯川駅

海を目の前にしたホームから、アートイベント「紀の国トレイナート」郷さとこさんの作品で彩られた構内を抜け、いよいよ旅のスタート。汽水湖や峠道、街歩きなど起伏に富んだ歩き旅がここから始まります。

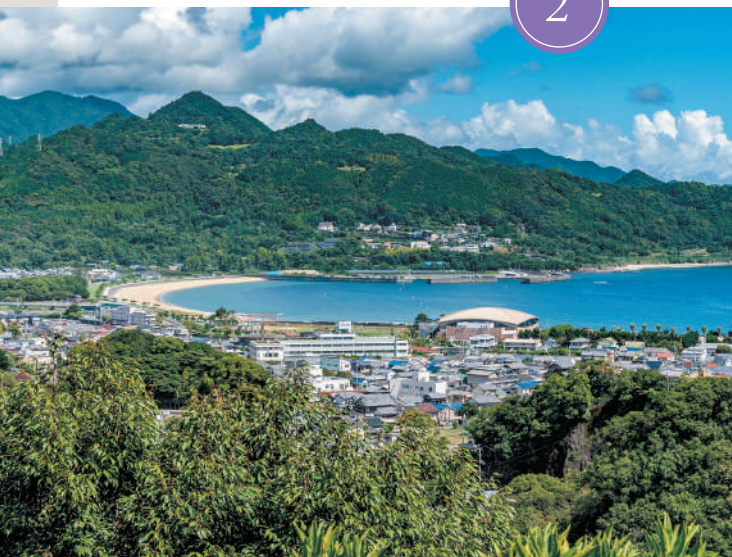


1

## 呼ばずの鼻

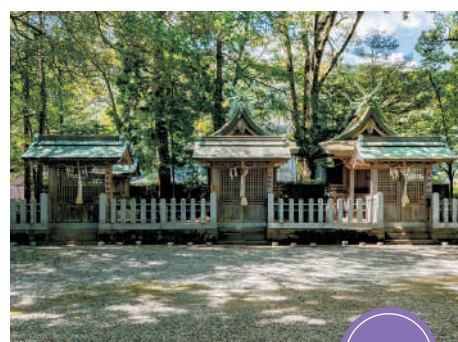
湯川駅から小さな坂を越え、厳選掛け流しの名湯・ゆりの山温泉を過ぎると湖が現れます。静かに水をたたえるここ、ゆかし瀧は、新宮市出身の文豪・佐藤春夫の命名。海水が混じる汽水湖で、上空から見るとハートの形をしています。一周約2.2キロ、ハート中心部の出張りは「呼ばずの鼻」と名付けられており、ゆかし瀧を見渡す絶景ポイントです。

2



## 駿田峠

国道42号のトンネル手前から山道に入りしばらく登ると、切り通しになった駿田峠の頂上です。付近には加寿(かす)地蔵が祀られており、峠越えの人を見守ります。地域の伝承によると、加寿地蔵は平安時代の貴族の姫がここで行き倒れたことから祀られるようになったそう。付近には広いスペースがあり、那智湾を見渡す絶景ポイント。ここから下る道は、かつてはオート三輪も通行していたとか。



3

## 天神社

住宅街に静かに佇む、涼やかな鎮守の森。そのなかに建つ天神社は、建立時期は明らかではないものの古くからある那智山の末社で、1400(応永7)年の鱈口があると江戸時代の記録『紀伊続風土記』に記されています。また、社殿3社が那智参詣曼荼羅の左下に描かれています。

## 熊野三所大神社

補陀洛山寺に隣接した古社で、現在の社殿は1648(慶安元)年に建てられたそうです。熊野三山の三神を祀ることから「熊野三所大神社」の名がありますが、元は熊野古道の参詣途上の儀礼の場「熊野九十九王子」のひとつ「浜の宮王子」であったと言われていいます。かの『平家物語』にも平維盛最期の地として登場。毎年2月には例大祭「浜の宮のお弓祭り」が斎行されています。

4



Goal



5

## 補陀洛山寺

長い大辺路ルートの起点・終点となる補陀洛山寺。仁徳天皇の時代にインドの裸形上人が開山したとされ、多くの渡海者が観音浄土を目指して旅に出ました。この時に使われた渡海船が、境内に復元展示されています。

## JR那智駅

朱塗りの神社を思わせる外観の駅。駅前には温泉「丹敷(にしき)の湯」があり、大辺路の長い旅の疲れを癒すことができます。駅のすぐ側にはブルービーチ那智があり、海の景色も楽しめます。

## ゆかし瀧周辺で、美味しい寄り道。

### Cafeきよもん



源泉かけ流し温泉「きよもん湯」の向かいに佇む喫茶店。ゆかし瀧に面し、自慢のコーヒーを飲みながら静かな湖面と訪れる水鳥を眺める優雅なひとときを過ごすことができます。軽食メニューも各種あり、常連さんが集まるのんびりとした空気が魅力です。

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町湯川5-3 TEL.0735-52-0881  
9:30~15:00、月・火曜休

### カフェコッペ



自家製ベーコンを使ったピザをはじめ、素材にこだわった手作りのフードを提供。スペシャルな焼き氷やスフレパンケーキ、ワッフル、ペーグルなど各種スイーツも楽しめます。自然いっぱいの環境も素敵。大辺路歩きの道中、頑張ったごほうびにいかが？

和歌山県東牟婁郡那智勝浦町橋ノ川238-1 TEL.0735-30-1782 8:00~17:00(金曜は~21:00)、無休

Instagram

